

歴史的建築データベース運用のための研修会

平成31年1月24日(木)13:30~16:

ペガサート 7F 大会議室(静岡市葵区御幸町 3-21)

日本建築学会と日本建築士会連合会は、歴史的建造物の保存や利活用のために相互協力する協定を平成27年9月に結びました。それによって建築学会の歴史的建築データベースDBの運用が、本会においても可能になりました。

今年度及び来年度、文化庁から委託を受けて「近現代建築緊急重点調査」を実施していますが、優れたものとして選定した建築を、このDBに入れ込み保存・活用していくことをめざしています。

また、地震等の非常時における歴史的建築の被災状況調査のためにDBを運用・活用することを想定しています。さらに非常時に備えて平常時においてもDBを有効に活用してまちづくりに活かしていくことをめざしたいと思います。

この研修会は、本会の地域文化財専門家・研修の修了生、県教委の文化財建造物監理士・講習の修了生等(本会会員に限る)に参加していただいた上で、各個人にパスワードを与えてDBの運用を図ろうとするものです。

○対象：本会の会員で、下記のいずれかに該当する方、ぜひ参加してください。

- a 本会の「地域文化財専門家」研修の修了生
- b 県教委の「文化財建造物監理士」講習の修了生
- c 静岡県ヘリテージセンターSHECの趣旨に賛同する者

どなたでも
参加できます

○主催：(公社)静岡県建築士会 静岡県ヘリテージセンターSHEC

13:00 開場・受付
13:30 開会挨拶・趣旨説明
13:40 「静岡県における近現代建築の諸相」土屋和男 常葉大学教授
14:20 「利活用へ向けた歴史的建造物の適正評価」清水隆宏 岐阜高専准教授
15:10 <休憩>
15:20 「歴史的建築総目録データベースの共有と運用」池上重康 北海道大学助教
16:20 質疑
16:30 閉会

○出席のご連絡は、下記出席票をご記入の上、Eメール又はFAXで本会事務局まで。
○SHEC 構成員に登録されていない場合は、別紙・登録票をご記入の上、本会事務局まで1月22日(火)までにEメール又はFAXで送付してください。

○本会事務局：honkai@shizu-shikai.com / FAX 054-273-0478

TEL 054-254-9381 (担当：青木)

出席票

氏名	所属・ 連絡先(携帯番号)	Eメールアドレス	参加対象 abcの別

*パスワード交付対象者は、メールアドレスが必要です。必ずご記入ください。